

アメリカ有給ホテル・プログラム

米国ホテル・インターンをコーディネートします。知名度が高いラグジュアリーホテルで働けるのが最大の特徴！



リッツカールトン/フォーシーズンズ/ハイアット/マリオットなど世界トップブランド・ホテルで働く、アメリカ発のラグジュアリー・ホテル・プログラムを 2006 年秋初めて日本に紹介。世界各地のホテルエ 1,500 名を毎年アメリカ国内のホテルに送り出す、10 年以上の歴史あるホテル・プログラムで、4つ星・5つ星の高級ホテル限定が魅力です。

アメリカ有給ホテル・プログラムが提供する他とは違う2大メリットとは・・・

- ★ キャリア飛躍の成果を引き出すには、最高レベルのホテルで働く事がベストです。そこには最高のサービスが何であるかを知り尽くしたゲストが滞在しており、そのゲストを満足させるホテル・スキルを修得すれば、ホテルエとして完結する道が歩めます。そのため、提携するのは大手ホテル・グループ(リッツカールトン・ハイアット・マリオット・フォーシーズンズなど)や全米各都市の著名独立系ホテルで、全て四つ星・五つ星評価のホテルだけです。これだけのホテルを常時アレンジできるのが、アメリカ有給ホテル・プログラムの他とは違う一つ目の大きなメリットです。
- ★ 二つ目の大きなメリットは、インターンシップでは無理?と思われる高いレベルの収入です。提携するホテルは、アメリカ人スタッフと同等レベルの給料をインターンに支給するのを常としており、平均的なチップと併せて最低保証を US\$1,400 としていながら、実勢は US\$1,600~US\$2,000 の収入があるようです。US\$1,200 程あれば毎月の生活はできますし、フリーミールなどの特典があることも多く、数百ドルの貯金が毎月可能です。また、料飲勤務ではチップも収入が大きいことから、基本給を加えると悠に US\$2,200 を超える収入がありえます。アメリカで経験を積みながら貯金まで出来る・・・ これは大きなメリットです。
 - ◆ ホテル・サーチから始まり、所属部署や給料などの条件交渉・受入れホテル決定・ビザ申請に必要なすべての書類作成・そしてビザ・スポンサー手配までを行い、ホテル業界のクオリティ指標とされるアメリカ高級ラグジュアリー・ホテルの卓越したホテル・スキル修得の機会を提供します。
 - ◆ アメリカ一流ホテル勤務経験と正社員に順ずる待遇が得られるこのプログラムで、「将来の自分を肯定的に思い描ける」機会を、ぜひ手に入れて下さい。

プログラムの特色

1. **研修先はアメリカを代表する4つ星・5つ星ホテルに限定。インターン受入契約先ホテル;**
 - * ハイアット・グループ (パークハイアット、グランドハイアット、ハイアットリージェンシー)
 - * スターウッド・グループ (セントレジス、ウェスティン、シェラトン)
 - * マリオット・グループ (リッツカールトン、マリオット)
 - * アコー・グループ (ソフィテル)
 - * 独立系ラグジュアリー・ホテル
2. 宿泊部や料飲部の各セクションをローテイトし、OJTで現場業務に就く。J-1 インターンシップ・ビザ取得にあたり、インターン期間中の研修内容とスキル到達目標が詳細に記載された、アメリカ国務省指定書式の「トレーニング・プラン」が作成される。ホテル管理職が研修監督者となり、3ヶ月毎にビザ・スポンサーに研修報告書を提出する、アメリカ国務省管轄の国際交流プログラム。
3. アメリカ有給ホテルに諸外国のインターンを送り出す実績が10年以上あり、日本を含め世界13ヶ国にインターン募集拠点を持つグローバルなネットワークで、2008年には1,800名ものインターンを各ホテルに送り込んだ実績を持つ。
4. 一つのホテルに300~700名のアメリカ人スタッフが勤務する完全な英語環境。最低宿泊料が500ドル以上という高級ホテルのため、日本人客を見ることはあまりなく、英語環境で仕事に就く。そのためアメリカ人スタッフが使用する高級ホテルならではの品の英語が修得できる。
5. なぜこれほどの給料をホテルは支給するのか? : 経営基盤がしっかりとしたこれら有力ホテルは、アメリカ人スタッフの給料に準ずる支給を常としているので、インターンに支払われる給料としては破格のものとなる。
6. なぜホテルは12ヶ月限定のインターンを受け入れるのか? : アメリカ国務省管轄の「国際文化交流プログラム」の趣旨にこれらホテルは賛同し、CSRの観点からも諸外国のインターン受入に積極的である。また、アメリカ人スタッフの国際化という視点からも毎年多くのインターンを受け入れている。

渡米までの流れ: お申込みから渡米までのプロセスと所要期間

1. **カウンセリング及び書類審査: CV(英文履歴書)を添付ファイルにてメールでお送り下さい。参加資格を審査します。**
 - * 書類審査をパス⇒電話インタビューにて英語力を診断⇒選考合格者は正式に申込み手続きを進めていきます。
 - * 申込書の提出/プログラム費用のお支払い
2. **アメリカ送付書類作成と必要書類準備 2週間**
 - * 英文履歴書/カバーレター、そしてホテルへの紹介に役立つ Intern Profile (アンケート) の英文作成と添削。
 - * アメリカ本部に提出する Application 等応募書類の準備を願います。

3. 研修先決定まで 1～4ヶ月

- * 応募書類一式がアメリカに届きますと、参加者の希望を考慮しながらホテルと受入れ交渉を始めます。
- * 至急求人案件への応募の場合、2週間程でホテルが決まることもありえますが、通常はポジション打診から入りますので、ホテル決定までに平均1～4ヶ月の期間が必要です。サーチにかなりの時間がかかるため、都市の指定は受付けておりません。

4. 研修先決定からアメリカ大使館・領事館ビザ面接まで 2～3ヶ月

- * DS-2019 発行手数料／海外旅行保険料／ビザ諸費用のお支払い。
- * ホテル決定⇒Training Plan を作成⇒完成した Training Plan にサインするとホテルとの研修契約成立となります。
- * Training Plan をベースにアメリカ国務省認定団体が DS2019(ビザスポンサー書)を発行します。

5. ビザ面接から発給まで 1週間

- * ビザ申請書類作成を代行致します。また、面接官が重要視する事柄をしっかりと英語で伝える面接練習も行ないます。
- * 無事面接が終了すると、面接官よりその場で「ビザ発給仮決定書」が手渡され、通常 1 週間以内にビザが発給されます。

6. 渡航手配:航空券／海外旅行傷害保険(米国本部指定)／住居手配(提携ハウジング会社が手配します)

よくある質問一覧

Q. どのようなホテルを紹介してくれるのでしょうか？

A. 契約を結んでいるリッツカールトン、フォーシーズンズ、ハイアット、マリオット、ソフィテル、オムニなどのホテル・グループや独立系ホテルを紹介致します。すべて4つ星・5つ星ホテル限定で、ロケーションはアメリカの主要都市や高級リゾート地です。

Q.日本人を採用するという事は、日本人ゲスト担当ということですか？

A. いいえ。特に日本人ゲスト担当という意味合いはありません。ホテルはスタッフ間にインターナショナルな雰囲気を作り出したいと考えており、日本以外ではヨーロッパからのインターンも採用しています。スタッフ 500 名のなかで、日本人は1人だけという環境も珍しくありません。「ホテル勤務が半年経ったけど、日本人ゲストをまだ一人も見えていない」とコメントを送ってくるインターンがいる位です。

Q. 英語のレベルはどのくらい必要ですか？

A. 仕事で英語を使いますので、日常会話～ビジネス会話のコミュニケーション力が必要になります。ただ、英語のレベルに不安がある場合は、最初 Bell, Housekeeping 等に配属され、英語に慣れてきたらフロントデスクに移動するなどのアレンジをします。ホテルとの電話面接の結果を踏まえ、アメリカ本部担当者がホテルと配属先について交渉を致します。また、語学研修をご希望の方には手続き料無料で、語学学校を手配します。

Q. フロントデスクを希望していますが、ベルの経験しかありません。参加できますか？

A. はい、参加できます。J-1 インターンシップでは様々なポジションをローテイトする方法もあります。例えばベル経験者ならベルから入り、ホテルの仕事と英語に慣れてきたらフロントへ配属するなどが可能です。もちろん希望ポジションの経験があればそれに越したことはありませんが、参加資格を満たしているなら経験がなくてもホテルがチャレンジさせてくれます。

Q. 希望するホテルや都市を指定できますか？

A. エリアのリクエストは可能ですが、事前の保証はできません。料理人以外のポジションはリゾート地のホテルが多く、ニューヨークやロサンゼルス等の都市部のホテルはインターン募集が多くはないので、基本的にエリアはオープンにお考え下さい。

Q. 住居はどのようにして探すのですか？

A. ホテルによって対応が異なります。リゾート地のホテルでは従業員宿舎に入居できるケースがありますが、都市部のホテルでは基本的にアパート滞在となります。

Q. 収入はどの位ありますか？

A. 最低\$1,400 をギャランティしますが、実勢は US\$1,600～US\$2,000 の収入があります。また、料飲部配属の場合はチップ収入多く、月に US\$2,200 を超える収入がある人も多々います。さらにフリーミールなどの特典が付けば、益々生活しやすくなります。

J-1 ホテル・インターン(在學生・新卒者対象)

在學生や新卒者が参加できるインターンシップ・プログラムで、将来ホテル就職を目指す方には最適で、在学中にラグジュアリー・ホテルとして評価の高いアメリカのホテルで勤務経験が積めます。ホテル大好きには格好の国際的なホテリア育成プログラムです！

参加資格

- ① 専門学校ホテル科もしくは短大・大学・大学院ホテルコースや観光学部の在學生(アメリカの学校は除く)。
- ② 上記課程で卒業後12ヶ月以内の新卒者。
- ③ ホテル・レストラン経験者は有利です。
- ④ 接客レベルの英会話ができる方。

J-1 ホテル・トレーニー(社会人対象)

今あるホテル勤務経験を国際化の波に対応できるレベルに上げる！ラグジュアリー・ホテルとして評価の高いアメリカ高級ホテルでグローバル・スタンダードを身に付け、ホテル業界でさらなる活躍ができる人材を目指します！

参加資格

- ① 20～35歳の男女(36歳以上は要相談)。
 - ② 短大・大学にて Hotel/Hospitality/Tourism の専攻または Business/Management 系の専攻で Hospitality/Tourism 系の科目を履修した方＋ホテル・レストランでの職歴 1 年以上。
 - ③ 上記以外の専攻の方＋ホテル・レストランでの職歴 5 年以上(卒業後)。
 - ④ 接客レベルの英会話ができる方。
- ※現職・前職がホスピタリティ業界以外の方は、ホテル・レストランでの最後の職歴より 3 年以内に応募すること。

J-1 ホテル料理人インターン(コック・パティシエ・パン職人対象)

アメリカ4つ星・5つ星ホテルの調理部門で、あなたの料理人としての能力と経験を発揮しよう！

アメリカの有名ホテルでは著名シェフの料理を売り物に、レストラン集客に力を入れています。メニューにはシェフの独創的かつ斬新な料理が溢れ、また人気を博しているアメリカンキュイジーンの本質に触れる事も出来ます。著名シェフの傍で最高級の料理法を学び、世界に通ずる調理人としての腕をあげる絶好の機会が、このアメリカ・ホテル料理人インターンシップです。世界各国の味に触れる機会が

多く、優れた技術と繊細なを持ち、向上心の強い日本人料理人やパティシエはどのホテルからも引っ張りだこです。

参加資格	① 22～35歳の男女。 ② 専門学校で2年間の料理コースを卒業した方は、レストラン業界での調理経験1年以上(卒業後の経歴)。 ③ 上記以外の方はレストラン業界での調理経験5年以上(卒業後の経歴)。 ④ 問題なくコミュニケーションが取れるレベルの英語力がある方(目安:TOEIC600以上)。
-------------	---

研修先配属先	全米主要都市やリゾート地の四つ星・五つ星ホテルやダイニング・レストラン *フロント *料飲部門 *スパ *シェフ *コック *パティシエ *パン職人 *営業・マーケティング
研修期間	12ヶ月間 ※一部マネージメント・ポジションで18ヶ月間の受入れ可能
開始時期	随時 インターン開始希望時期の12ヶ月前から申込み受付。
待遇	✚ 収入:給料+チップ収入月 US\$1,400～ 勤務中の食事 *ホテルによっては住居の手配(格安の家賃)します。

プログラム費用	プログラム費用	DS-2019 費用&US 健康保険料	ビザ取得費用	合計
12ヶ月間:米本土	¥340,000	¥340,000	¥70,000	¥750,000
12ヶ月間:グアム・サイパン	¥250,000	¥330,000	¥70,000	¥650,000

書類審査と英語力診断:無料
プログラム費用に含まれるもの
* 履歴書等各種応募書類作成 * 研修先ホテル・リサーチ開始 * ホテルとの受入条件交渉 * トレーニング・プラン作成 * ホテルとの英語面接準備 * その他サポート業務
DS-2019 発行手数料に含まれるもの
* ビザ・スポンサー承諾書類作成 * 期間中のビザ・スポンサー料 * 期間中の海外旅行保険料

ビザ取得費用に含まれるもの
ビザ代行料:申請書作成/支払い代行/面接予約 SEVIS Fee/ビザ申請料
費用に含まれないもの
① 航空券代:格安航空券を手配します。 ② 住居諸費用:手配料/申請料/保証金
費用見積もり(米本土 12ヶ月間コース、出発前のお支払い)
プログラム費用: ¥340,000 DS2019 費用&US 健康保険料: ¥340,000 ビザ申請料+ビザ代行手数料: ¥70,000 航空券代(片道): 100,000 合計: ¥850,000

ホテル・マネージメント研修 & OPT 対象有給ホテル就労プログラム

アメリカのコミュニティ・カレッジや大学には、質の高いホテル・マネージメント教育のプログラムを提供している学校が多いです。ホテルでの職歴がない方、本場アメリカでホテル・マネージメントを学びたい方は、コミュニティ・カレッジでホテル・マネージメントのサーティフィケートまたは準学士を取得し、卒業後に OPT(Optional Practical Training) を活用し、ホテルで就労するプラン(最長 12ヶ月間)をお勧めします。Certificate や Degree をアメリカで取得した外国人には、1年間の労働許可がアメリカ政府から与えられますが、この機会は世界ビジネスを牽引するアメリカ企業で働ける絶好のものです。

ただ、勤務先を探すのは自己責任とされ、「自分が気に入る会社や仕事が見つからない/どのように会社を探せばいいかわからない/労働許可期間が始まってしまって焦っている/だけど折角の機会だから会社選びに妥協はしたくない」という方たちに、申込期間限定の「OPT 支援特別プログラム」をご案内します。

アメリカで Hotel Management や Hospitality Management and Tourism 等で卒業し、労働許可書(EAD)をお持ちの方に、アメリカを代表する4つ星・5つ星ホテルで働けるチャンスを提供します。大手高級ホテル・チェーンや独立系ラグジュアリー・ホテルと外国人スタッフ受入の優先的契約をしていますので、ホテル紹介はぜひお任せ下さい。今までに全米 800 以上のホテルに外国人スタッフを送り込んだ実績があり、蓄積した膨大なホテルデータを活用して、勤務経験が高く評価される高級ラグジュアリー・ホテルを紹介しています。

研修プラン	高卒:(英語研修)⇒ホテル・マネージメント準学士(2年間)⇒OPT ホテル・インターン 12ヶ月間 短大卒・大卒:(英語研修)⇒ホテル・マネージメント・サーティフィケート(1年間)⇒OPT ホテル・インターン 12ヶ月間 > 準学士 1年目⇒OPT ホテル・インターン 12ヶ月間⇒準学士 2年目のプランも可能です。 > OPT は 2 セメスター(3 クォーター)を連続すると取得できるため、秋学期(9月～12月)+春学期(1月～5月)の実質 9ヶ月間の研修終了後に OPT でのホテル・インターンに参加することができます。
--------------	--

参加条件	① アメリカで Hotel Management/Hospitality Management & Tourism で卒業した方 ② 就労許可書(I-797)と EAD カードをお持ちの方
-------------	---

マネージメント研修手続き料	OPT ホテル就労先手配料(米本土)	OPT ホテル就労先手配料(グアム・サイパン)
¥80,000	¥220,000	¥150,000

費用に含まれるもの	費用に含まれないもの
* 語学研修手続き(条件付入学)/カレッジ入学手続き * 履歴書等各種応募書類作成 * 滞在先手配サポート * 雇用証明書	* 授業料・教材費・その他諸費用及び研修中の生活費 * F-1 ビザ取得費用/OPT 就労許可申請料 * 就労地への移動交通費 * 海外旅行保険料

お薦めカレッジ	都市名	コース	学費(別途教材費)	滞在
Highline Community College	シアトル WA	C A	\$8,695.	ホームステイ/学生寮
Orange Coast College	コスタメサ CA	C A	\$7,330.	ホームステイ/アパート
Cypress College	サイプレス CA	C A	\$8,280.	ホームステイ/アパート
Community College of Southern Nevada	ラスベガス NV	C A	\$8,740.	ホームステイ/アパート

C: Certificate (1年間・実質 9ヶ月間) A: Associate Degree (2年間・実質 18ヶ月間) ※その他数多くのカレッジをご紹介します。

サイパン&グアム有給ホテル・インターン

プログラムの 特徴	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 日本人観光客の多いサイパンやグアムのホテルでは日本人のインターン生を積極的に採用しています！ ◆ アメリカ本土のホテルと比べ、英語力条件が緩やかですが、職場は英語環境なので、実践で英語を習得！ ◆ 基本的に全てのポジションをローテーションで体験できるので、ホテル業務を効率的に習得できます！ ◆ 基本的に部屋・食事・手当が支給されるので、参加費用のみで充分生活できます！ 		
参加条件	<p>① 年齢:20歳~37歳</p> <p>② J-1ビザの参加条件に基づき、学歴(アメリカは不可)と職歴の条件は次のいずれか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● J-1インターン:ホテル・ホスピタリティ専攻(短大・大学)の在学学生。 ● J-1インターン:ホテル・ホスピタリティ専攻(短大・大学)の新卒生(卒業後1年以内の渡航)。 ● J-1トレーニー:ホテル・ホスピタリティ専攻で卒業後にホテル・レストランで1年以上の職歴のある方。 ● J-1トレーニー:高卒または短大・大学で他の専攻の場合は、ホテル・レストランで5年以上の職歴のある方。 <p>* 英語での接客サービスに問題のない英語力があり、過去1年以内にホテル・レストランでの職歴がある方。</p> <p>* 専門学校卒及び他の専攻でもホスピタリティ/ツーリズム/マネジメント系科目を履修している方はご相談ください。</p>		
参加時期	シーズンにより各受入先の採用計画が異なりますが、希望する時期に合わせて受入先をリクルートします。		
参加期間	基本的には12ヶ月間		
研修先一例	HILTON Guam Resort & Spa タモン湾を臨みプライベートビーチを持つグアム屈指の最高級リゾート・ホテル。 Pacific Islands Club Saipan & Guam 大小様々なプール等の施設が充実、マリンスポーツを楽しみたい方向け。 LOTTE Hotel Guam 海辺の一等地に立地し、タモン地区の美しい景観を望む素晴らしい5つ星ホテルです。 Saipan World Resort ミクロネシア最大級の巨大レジャープール(Wave Jungle)が人気。 FIESTA Resort & Spa Saipan ショー、スパ、アクティビティが充実したサイパン屈指の高級リゾート・ホテル。 HYATT Regency Guam ハイアット・グループがグアムで展開する高級リゾート・ホテル。		
ポジション	*フロント *ゲスト・サービス *レストラン *アクティビティ&スポーツ部門 *セールス&マーケティング ※ホテル内のいろんなポジションをローテーションで経験することができます。		
就労条件 待遇	週40時間勤務/シフト制(深夜・早朝勤務有り)/ローテーション制 > 宿泊:従業員宿舎(基本的にシェア) > 食事:毎日3食支給 > 手当:月 US\$600.00~US\$800.00(ホテルにより異なる) +チップ		
プログラム費用	DS-2019 費用&US健康保険料	J-1ビザ取得費用	合計
¥250,000	¥350,000	¥70,000	¥650,000
OPT インターンシップ手数料		¥160,000	
費用に含まれるもの			
① 書類選考/各種応募書類作成/ホテルのリサーチ/ホテルとの面接の設定 ② トレーニング・プランの作成 ③ DS-2019 費用:ビザ・スポンサー承諾書類作成/期間中のビザ・スポンサー料 ④ US 医療・傷害保険料(12ヶ月間) ⑤ 渡航前サポート/出発前オリエンテーション ⑥ ビザ取得費用:代行料(申請書類作成/ビザ諸費用支払い/面接予約)・ビザ申請料・SEVIS			
費用に含まれないもの			
① 航空券代:ホテルによっては支給してくれるところもあります。 ② OPT インターンシップ:海外旅行保険料及び就労許可申請料			
手続きの 流れ	1. 書類選考:①日本語履歴書 ②日本語職務経歴書 ③英文履歴書 ④証明写真 ⑤パスポートのコピー 2. 書類選考合格⇒ホテルとのインタビューを設定します(電話・スカイプ・日本事務所)。 3. 合格⇒インターン契約書にサイン⇒トレーニング・プランの作成 4. DS-2019 発行⇒J-1ビザ面接⇒約1週間で受領します。 5. 渡航手配:航空券及び海外旅行傷害保険⇒出発前オリエンテーション 6. 出発⇒サイパン・グアム空港にて出迎え⇒宿舎にチェックイン 7. ビザ・スポンサーへのチェックイン 8. ホテルでのオリエンテーション⇒インターン開始		

